

## II. 道徳の時間における指導

「特別の教科 道徳」の趣旨を踏まえた道徳の時間の指導においては、児童生徒一人一人が道徳的諸価値についての理解を基に自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己（人間として）の生き方についての考えを深めることで道徳性を養うという特質を十分考慮し、それに応じた学習指導過程や指導方法を工夫することが大切です。それとともに、児童生徒が自らのよさや成長を実感できるように工夫することが求められています。

なお、多様な指導方法については、平成28年7月に、道徳教育に係る評価等の在り方に関する専門会議が報告した『「特別の教科 道徳」の指導方法・評価等について（報告）」に例示されている「読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習」、「問題解決的な学習」、「道徳的行為に関する体験的な学習」を参考にしています。

### 1 学習指導過程の各段階における指導

学習指導過程には、特に決められた形式はありませんが、一般的には以下のように、導入、展開、終末の各段階を設定することが広く行われており、各段階のねらいを達成するための指導の方法としては、次のようなことが考えられます。

<p><b>導 入</b></p>	<p><b>主題に対する児童生徒の興味や関心を高め、ねらいの根底にある道徳的価値の理解を基に自己を見つめる動機付けを図る段階</b></p> <p>導入の段階では、本時の主題に関わる問題意識を高めたり、教材の内容に興味をもたせたりすることなどが考えられます。また、展開や終末の段階を確保するために、短時間で行うよう計画することが大切です。</p> <p><b>&lt;指導方法の工夫例&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 教材を提示する工夫<ul style="list-style-type: none"><li>・ 人形やペープサートなどを生かした劇による提示</li><li>・ 写真やビデオなどの映像による提示（ICTの活用）</li><li>・ 精選した情報の提示</li></ul></li></ul> <p style="text-align: right;">など</p>
<p><b>展 開</b></p>	<p><b>中心的な教材によって、児童生徒一人一人が、ねらいの根底にある道徳的価値の理解を基に自己を見つめる段階</b></p> <p>展開の段階では、教材に描かれている道徳的価値に対する児童生徒一人一人の考え方や感じ方を生かしたり、物事を多面的・多角的に考えたり、児童生徒が自分との関わりで道徳的価値を理解したり、自己を見つめるなどの学習に留意することが大切です。</p>

### <指導方法の工夫例>

#### ○発問の工夫

- ・児童生徒にとって考える必然性や切実感のある発問
  - ・自由な思考を促す発問
  - ・物事を多面的・多角的に考えたりする発問
- など

#### ○話合いの工夫

- ・考えを出し合う、比較するなどの目的に応じ、効果的に話合いが行われるようなペアやグループによる話合い
- など

#### ○書く活動の工夫

- ・学習を継続的に深めさせるための一冊のノートなどの活用
- など

#### ○動作化、役割演技など表現活動の工夫

- ・特定の役割を与えて即興的に演技する役割演技
  - ・動きや言葉を模倣して理解を深める動作化
  - ・実際の場面の追体験や道徳的行為の実施
- など

#### ○板書を生かす工夫

- ・児童生徒の思考の流れや順序を示すような順接的な板書
  - ・教師の明確な意図をもった対比的、構造的な板書
  - ・中心部分を浮き立たせる板書
- など

## 終末

ねらいの根底にある道徳的価値に対する思いや考えをまとめたり、道徳的価値を実現することのよさや難しさなどを確認したりして、今後の発展につなぐ段階

終末の段階では、本時の学習を通して考えたことや新たに分かったことを確かめたり、学んだことを更に深く心にとどめたり、これからへの思いや課題について考えたりする学習活動などを行うことが考えられます。

### <指導方法の工夫例>

#### ○説話の工夫

- ・児童生徒が道徳的価値をより身近に感じられるようにするために教師の体験や願い、様々な事象についての所感などを語る
- など

#### ○振り返りの工夫

- ・学習を通して感じたことや考えたことを、道徳ノートやワークシートなどにまとめさせる
- など

## Point



学習指導を構想する際には、学級の実態、児童生徒の発達の段階、指導の内容や意図、教材の特質、他の教育活動との関連などに応じて柔軟な発想をもつことが大切です。そのことにより、例えば「多様な教材を生かした指導」や「体験の生かし方を工夫した指導」、「各教科等と関連をもたせた指導」などを構想することができます。